

【明けましておめでとーございます】

さあ、スタートを大切に!!!

二〇二四年、甲辰年が始まりました。南中生のみなさんは、どんな冬休みを過ごしていましたか。充実した時間だったでしょうか。新年を迎えるにあたり、どのような目標を立ててでしょうか。『一年の計は元日にあり』、終業式でもお話ししましたが、どんなものでもいいので、**自分自身の今年の目標、より具体的な目標を持つことは、とても大切なことです。**年頭に当たり、自分自身が決めた目指すものをぜひ、レポートにして教えてくださいね。楽しみにしています。

さて、今年是比较的穏やかな陽気（それでも空気は乾燥し、冷たい風も吹いていました。が・・・）と置いていたところでしたが、元日には能登半島を震源とする大きな地震が発生し、二日には航空機事故が発生するという、過去に例を見ないお正月になりました。明るい話題と言えば、青山学院大学が箱根駅伝で大方の予想を覆して、しかも新記録で優勝したことでしょうか。『**負けてたまるか大作戦**』素晴らしいと思いませんか。チーム全員が心を一つに、一丸となって取り組まなければ成し遂げられない記録。言葉にするのはとても

難しいことですが、とにかく『勝つ』ことに対する強い気持ちを持ち続けたこと、勿論そこに到達するための、ものすごい努力があったらばこそその結果だったと思います。みなさんの中からもきつと箱根駅伝を走る選手が出てくるのでしょうか。強い気持ちを持つことを、私も今年一年忘れないでいたいと思います。

【三つのCを大切に!!!】

年の初めにみなさんに必ず伝えようと思っていることがあります。それは、『**三つのCを大切にしよう**』ということ。『**三つのC**』とは、『**Challenge(チャレンジ)**』『**Change(チェンジ)**』『**Chance(チャンス)**』

の三つのことです。新しい年のスタートとなる今こそ、この**三つのC**を意識する絶好の機会なのではないでしょうか。自らを成長させるためには、今までと同じ（前例踏襲）だけではダメな場合もあるのです。自らが成長するために何かを変えてみる、新しいものに積極的にチャレンジしてみることも大切で、その絶好の機会が今なのではないでしょうか。みんな自身が決めた今年の目標、その達成のために何かを変えてみる、挑戦してみる、そのきっかけになってくれたらいいなと思います。

令和六年甲辰年、辰とはすなわち龍のこと。龍は上昇するシンボルのような存在と言われます。一人一人が自らの目標をしっかりと持

つことで、龍のようにのぼっていける一年にしたいですね。

【ふたつ輝く二日月……ごんたまたまごん】

とても素晴らしい活躍してくれた仲間について紹介します。男子バスケットボール部は冬休み「富浦ウインターカップ」という大会に出場しました。その宿舎で起こったこと。お風呂場で突然に倒れたお年寄りの方がいて、たまたま居合わせた二年生の三人が助けに駆けつけ、様々な形で人命救助につながる素早い行動をしてくれたという報告を受けました。とっさに判断し、行動を起こしてくれたことが一人の大切な命を救うことにつながりましたが、これはなかなかできることではないと思います。慌ててしまふことがあれば措置が遅れることになったかも知れない。気付かなければ、もっと大変なことになっていたかも知れない。普段から、ちよつとした事に対しても行動できる力を身に付けているからできたことだと思えます。七月にも地域の方を助けてくれた仲間たちがいましたが、まさにこれこそが『Ryunan Spirit』ではないかと思えます。二人の仲間の活躍を称えるとともに、私たち自身が、普段からの取組の中で様々な力を身に付けることを、これから大切にしていきたいと思えます。みなさんの中にもこんな活躍をしてくれた仲間がいたらぜひ校長室まで知らせてくださいね。